

病院だより

地域医療研修を終えて

旭川医科大学病院

卒後臨床研修医

くのぎ たけ ひと
久野木 健 仁



7月1日から31日までの1ヶ月間、町立和寒病院での研修をメインに、和寒町の地域医療と保健福祉を勉強させていただきました。

旭川医科大学での学生時代、茶道部に所属し、毎年「片栗庵」での茶会のため和寒町には何度かお邪魔しました。ですから、そのゆかりのある和寒町での研修をととても楽しみにしていました。

卒後臨床研修(※1) 1年目を大学病院で過ごした私にとって、大学病院ではあまり勉強することのできないプライマリケア(※2)を体験できたことは非常に有意義でした。

患者さんの年齢、疾患が大学病院とは違うというのがまずは第一印象で、外来診療を研修した際に来院された患者さんは70代80代の高血圧、糖尿病などの慢性疾患を持つ方が多く、定期的な血液検査を行ったり投薬を調節するという受診形態が非常に多かったように感じます。中には、昨日からおなか痛い、朝からめまいがすると訴えられていた新患のかたもいらっしゃいましたが、大学病院と比べるとはるかに少ないという印象でした。

また当直研修では患者移送の添乗なども経験しましたが、大学での当直業務では少しでも気になる症状があれば24時間体制でさまざまな緊急検査が可能です。町立病院ではX線、CT検査以外は大学に比べるとできる検査が少ないので、患者さんの症状を把握し身体観察をすることが非常に重要で、検査機器に頼らない診断スキル(技術)の重要性を痛感しました。

ほかに保健福祉センターでの糖尿病講座や高齢者のかたがたの体操に参加して地域の健康保健教育の大切さを強く実感したり、芳生苑夏祭りの設営や綿あめ作りのお手伝いをさせていただきました。入所されているかたや子どもたちと交流したり、和寒のおいしい野菜を使った料理を堪能できたのはとても楽しい思い出となり忘れ得ぬ体験ができた1ヶ月間でした。



現在、私は大学病院第2外科での研修でハードな毎日ですが、一息ついたときにはふと和寒ののどかな風景を思い出します。

地域医療の最前線で奮闘されている山下院長を始めスタッフの皆様や保健福祉に携わる多くのかたがたにはお世話になりました。

極めて厳しく、しかし地域住民から必要とされている地域医療の実際とその重要性を学ばせていただいた医師として、今後は何らかの形で和寒町に訪れることができれば幸いです。

本当にありがとうございました。

※1 大学医学部を卒業し国家試験に合格して医師免許を取得した医師が、医師としての基本的臨床能力を習得するために、国(厚生労働省)の指定する研修病院で二年以上の研修を行うこと。

※2 身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療

町立病院の 外来診療時間

(祝祭日を除く月～金曜日)

午前		午後	
8時30分		3時	
診療時間		病棟回診 往診 健診	診療時間 毎水曜日は隔週で 内科外科休診
受付時間		受付時間	
8時15分	11時45分	1時15分	4時30分

☆☆☆☆ 急病や事故などはどの時間帯でもお受けいたします ☆☆☆☆

※水曜日午後は芳生苑回診のため隔週で内科外科休診となります。

※救急や検査・健診などで外来の診察が混み合い、長くお待ちになっただけかなければならないことがあります。

..... 診療日・診療時間のお問い合わせは.....

国民健康保険町立和寒病院

☎ 32-2103 fax 32-6004